

長崎市立緑が丘中学校 学力向上プラン (2021.8～2022.7)

【第4次総合計画】基本施策 G1「次代を生きぬく子どもを育みます」→5年後にめざす姿「子どもが将来の夢や希望を自ら語り、実現に向けて努力している」
 個別施策 G1-1「確かな学力の向上を図ります」 G1-2「健やかな心と体を育成します」 G1-3「家庭・学校・地域の連携による教育の充実を図ります」 G1-4「子どもが安全・安心に学べる教育環境を整備します」(～令和3年度)

学校教育目標 『より美しく 笑顔が輝く生徒を育成する』
研究テーマ 「学ぶ喜びを実感し、笑顔が輝く授業の在り方を求めて～Chromebook の活用を通じた協働学習の取組～

長崎県 新 学力向上のための三つの提案を基にした本校の取組

三つの提案	「できた」「わかった」の笑顔があふれる授業 ○「めあて(課題)」と「まとめ」が子供に届く授業 ○ねらいに即した「書く活動」を重視する授業 ○「学習規律の徹底(新しい生活様式含む)」と「支持的風土の醸成」により安心して学べる授業	「夢・憧れ・志」を共に育む家庭・地域との連携 ○課題の質と量を見極め、自主的な家庭学習の習慣化を図るための連携 ○子供の学びを認め合い、自己肯定感を高めるための連携 ○学校での学びを生かす場を創るための連携	子供が成長する喜びを分かち合う職員室 ○全職員が自校の課題を理解し、日々の授業改善につなぐ職員室 ○研修の機会を学校の内外に求め、学び続ける職員室 ○学年・教科・世代を超えて語り合う職員室
本校の取組	・生徒との信頼関係を深めながらわかりやすい授業づくり ・基礎基本の定着 ・生徒同士による学びあい活動 ・授業のパターン化(可視化・構造化) ・2分前 着席、1分前 黙想 ・TT等による個に応じた指導 本年度の重点的な取り組み ①読解力の育成(読み取る) ②ねらいに即した書く活動(論理的に書く)	・社会に開かれた教育課程の推進 ・PTAや地域との連携・協働の推進 ・外部講師によるプレゼンテーションやマナーアップ等についての講話 ・学校評価に基づく教育活動の改善 ・HP、安心メールや学校・学年・学級だよりによる情報発信 ・地域ボランティア活動(生徒会活動) ・課題内容の工夫とその生徒に応じた支援の継続	・生徒の自己肯定感や自己有用感を高めるための職員室での情報交換 ・生活アンケートを活用し、生徒の悩みを共有 ・「緑中モデル」を活用し、共通理解した指導 ・特別な配慮を必要とする生徒についての研修と実践
<数値目標> ・学力調査の全ての項目で、全国、県、市の平均を超える。 ・学校評価・生徒の『私は「めあて」と「まとめ」を意識して授業を受けている』8割以上 (R3 1学期71%)			



2021年度 長崎県学力調査の結果(学力調査は県の平均との比較) 県平均より上…○、同じ…→、下…△
 2年国語○(話す・聞く○、書く○、読む△、知識理解○) 2年数学 △(見方・考え方△、技能○、数量・図形△) 3年英語 △(話す・書く△、聞く・読む○、知識理解△)